

教科	工業	科目	課題研究	単位数	2単位
学科	環境化学科	学年	3学年		
学習目標	生徒自らが工業に関するテーマを設定し、計画を立て制作や調査、研究などを行い、結果を整理、発表し、研究を深めさせるとともに、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決する資質や能力を培う。				
学習内容	学習項目		評価規準【評価の観点】		
	<p>1 オリエンテーション</p> <p>2 次のような学習活動を行う。 自然体験、ボランティア活動、就業体験、観察・実験・実習、調査・研究、ものづくり、発表や討論を取り入れるテーマを選択する。</p> <p>3 研究テーマ・指導者の決定・班分け・研究する実習室を発表する。</p> <p>4 研究計画を作る。</p> <p>5 研究の実践</p> <p>6 レポートの作成と発表のための資料を作る。</p> <p>7 発表会</p> <p>8 令和4年度の研究テーマは以下のとおりである。 ・立体錯視とマユンクラフト（繭工作） ・椿油の製造・和紙作り ・高温超電導バルク材の研究 ～リニアジェットコースター～ ・大豆から豆腐作り ・芳香剤（エステル）の合成 ・木工</p>		<p>・課題研究の目標を説明し、理解する。 【A・B】</p> <p>・就業体験は2年次に終了しているので、次の3項目からテーマを決定する。 〔 ・作品製作 ・調査・研究・実験 ・職業資格の取得 〕 なお、2項目以上にまたがるテーマを設定することができる。 【A・B・D】</p> <p>・研究を行う実習室等を確認できる。 【D】</p> <p>・研究テーマについて指導者の指示を受け計画を立てる。 【B】</p> <p>・学習目標を理解しながら研究を行うことができる。 【A・B・D】</p> <p>・レポートのまとめやプレゼンテーションに力点を置きすぎて、研究時間を短くしすぎてはいけないことを理解する。 【B・C・D】</p> <p>・分かりやすくまとめる能力を身に付けようとしている。 【C】</p>		
評価の観点	【A】 関心・意欲・態度 【B】 思考・判断・表現 【C】 技能 【D】 知識・理解				
評価方法	研究の完成度、レポートの内容、研究実践・ディスカッションの態度、アイデア提案と実践力、発表の能力等で評価する。				
教科書等	必要に応じて書籍・インターネット等で資料を収集する。				
備考	安全・確実・敏速を心構えとする。				

※評価規準は、学習の到達目標でもあります。